



119番は、あなたと消防をつなぐ大切なホットラインです!

「予防救急」のすすめ

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部管内(東海村・ひたちなか市)では右表のとおり、年々救急出動件数が増加しています。その中でも特に、高齢者の占める割合が高くなっています。救急車を必要とする病気やケガは、ほんの少しの注意で防ぐことができる場合があります。高齢者の方は特に、「予防救急」に心掛けましょう。

増えています!

【救急出動状況】

	平成29年	平成28年	平成27年
救急出動件数	7,733件	7,607件	7,150件
救急搬送者数	7,188人	6,912人	6,542人

家庭でできる「予防救急」!

- ▽体調が悪いときは、早めにかかりつけの医師に相談する
- ▽すべりやすいもの(洗濯物や新聞紙など)を床に置かない
- ▽家の中の段差に気を付ける
- ▽入浴は家族が起きている時間に済ませる
- ▽長湯をしない
- ▽こまめに水分をとる
- ▽部屋の温度調節に気を付ける

こんなときは迷わず、119番通報を!

- 顔色が悪い
- 冷や汗をかいている
- 呼びかけても応答がない
- 声が出せない
- 普通に話せないなど



救急車が来てから慌てないために

【救急車が来るまでに用意しておく便利なもの】

- ▽保険証・診察券
- ▽お金
- ▽靴
- ▽普段飲んでいる薬(お薬手帳)



乳幼児の場合はさらに…

- ▽母子健康手帳
- ▽おむつと着替え
- ▽ほ乳瓶とミルク
- ▽タオル



【救急車が来たら伝えること】

- ▽事故の状況や、体調が悪くなってから救急隊が到着するまでの様子
- ▽おこなった応急手当の内容
- ▽具合の悪い方の情報(持病、かかりつけの病院、普段飲んでいる薬や緊急時の連絡先など) ※あらかじめ「お薬手帳」や「救急情報カード」に書いておき、救急隊に見せると慌てずスムーズです。



【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎282-2153)